**SPカメラ シリーズ**

特徴
- USB2.0対応
- システムダイナミックレンジ 64dB（業界最良）＊SP503
- エレクトリックシャッタ機能
- 測定波長帯域: 190-1320nm
- ゲイン自動調整
- 光トリガー機能内蔵（短パルスレーザ対応）
- 高型
- マルチカメラ接続対応
- BeamGageまたはBeamStarソフトウェア対応

![SPカメラ シリーズの図解](image1.png)

**Lカメラ シリーズ**

特徴
- 35mmフォーマット（大口径ビーム対応）
- システムダイナミックレンジ 59dB
- 測定波長帯域: 190-1100nm
- BeamGageソフトウェア対応

![Lカメラ シリーズの図解](image2.png)

www.ophirapt.com/jp

株式会社オフィールジャパン

2013.2.1更新
<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th>CCDカメラ (USB接続ノートPC/デスクトップPC) 仕様</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td><strong>モデル</strong></td>
<td>SP503U</td>
</tr>
<tr>
<td><strong>仕様</strong></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>アプリケーション</td>
<td>1/2&quot;フォマット、薄型、ワイドダイナミックレンジ、CWパルスレーザ、(ROI制御可能)</td>
</tr>
<tr>
<td>準定波長範囲</td>
<td>190 - 1320 nm (1)</td>
</tr>
<tr>
<td>最大ビーム径</td>
<td>63.3mmW×4.7mm H</td>
</tr>
<tr>
<td>ビクセルサイズ</td>
<td>9.9 μm×9.9 μm</td>
</tr>
<tr>
<td>有効ピクセル数</td>
<td>640 x 480</td>
</tr>
<tr>
<td>最小システムダイナミックレンジ</td>
<td>64dB</td>
</tr>
<tr>
<td>出力直線性</td>
<td>±1% (2)</td>
</tr>
<tr>
<td>再現性</td>
<td>±2%</td>
</tr>
<tr>
<td>フレームレート (12ビットモード)</td>
<td>30 fps (フルフレーム)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>60 fps (320x240)</td>
</tr>
<tr>
<td>シャッタースピード (12ビットモード)</td>
<td>3 μs (マルチフレームタイム)</td>
</tr>
<tr>
<td>ゲインコントロール</td>
<td>43:1 (オートマニュアルコントロール)</td>
</tr>
</tbody>
</table>
| 外部トリガ       | 内蔵されたフォトダイオードセンサにより、最大1000Hzまでのパルスを同期。内部のトリガ機能により10μsのフレームタイムで同期可能。
| フォトダイオードトリガ | 外部トリガ (オプション) |
| チェンジレートレベル(2) | 1.3 μW/cm²                        |
| 最小シグナル(3) | 0.55μW/cm²                        |
| ダメージスリッシュホール | 50W/cm² / 0.1J/cm² (全ての外部フィルタ片装着時の100パルス/秒) |
| カメラ寸法およびCDDまでの距離 | 96mm×76mm×16mm (パルスレーザー/トリガ同期、良好)
|                                         | 96mm×76mm×23mm (パルスレーザー/トリガ同期、良好)
|                                         | 106mm×136mm×23mm (パルスレーザー/トリガ同期、良好) |
| 操作モード       | インターライン倍率ブレーカ設定方式/CDD |
| ソフトウェア       | BeamGage                         |
| PCインタフェース | USB 2.0                          |

(1) CW (±32.8nm) レーザ測定値に最大フレームレートまたは同等の照度時においてCCDカメラはパルスレーザーをフルフレーム化します。
(2) 準定波長範囲は550nm以下で使用可能ですが、パルスレーザーのパルス幅を短縮するために設定してください。
(3) NDフィルタのダメージスリッシュホールです。
(4) 内蔵のフォトダイオードセンサにより最大1000Hzまでの、外部フォトダイオードトリガにより500Hzまでのパルスを同期可能です。
(5) 仕様内のエネルギーをカメラ内に入射した場合、CCDカメラ前面のフォトダイオードへの散乱光は10μs程度になります。